

Fluorescence Lifetime Imaging Confocal Microscopy

STELLARIS

NEW!!

デモンストレーションのご案内

◆ 日時 : 2024年 8月 6日(火) 15:00
~2024年 8月 9日(金) 12:00

◆ 会場 : 農学部1号館中棟 1F 108号室

STELLARIS キーワード

超解像

蛍光寿命

多重染色

赤外蛍光

自家蛍光除去

蛍光漏込除去

高速イメージング

Fluorescence Lifetime Imaging Confocal Microscopy

Tau Sense®

STELLARISは従来の蛍光イメージングはもちろんのこと、これまで限られた用途でのみ利用されてきた**蛍光寿命**を容易に応用できる**TauSense®**を搭載しました。これにより、蛍光の波長にとらわれない**Dye Separation**や**マルチカラーイメージング**、**自家蛍光の除去**などが可能となり、次世代の蛍光イメージングを切り開きました。

White Light Laser

従来の固定波長のレーザー光源に変えて**スーパーコンティニウム光**を発振するWhite Light Laserを標準搭載しました。1台のレーザー光源から最大8波長まで任意の励起波長を同時選択でき、ラインシーケンシャルスキャンで必要な高速波長切替にも余裕で対応することができます。励起波長選択の自由度が大幅に増し、**励起効率最大化**や**ブリードスルー**を抑えた励起波長の選択をすることができます。

Dynamic Signal Enhancement

検出シグナルが弱くなる高速イメージング時はショットノイズが画質を劣化させます。この解決には画像平均化や積算が利用されていますが画像取得速度と画質の向上はトレードオフの関係でした。DSEではこれらを**ローリング処理**することにより両立させ、**クリアな画像をオリジナルのスキャン速度のまま取得**することを可能にしました。

お問い合わせ : ライカマイクロシステムズ株式会社

福岡セールスオフィス 堀 泰介

taisuke.hori@leica-microsystems.co.jp

Leica
MICROSYSTEMS

総合分析実験センター (担当 : 龍田典子)

rikyoyo-staff@ml.cc.saga-u.ac.jp